

M3·5型中量物品棚 組立·取扱説明書

このたびは、**TRUSCO**スチール棚をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、棚板の増設・交換・補充が簡単にできます。また部品についても、ネジレや横ブレ等が生じない高精度を実現しています。塗装は、焼付塗装をほどこし、サビ・キズ等に強く、汚れも目立ちません。オフィス・工場倉庫・店舗で、末長くご使用いただけます。

■ M3型:棚1台当たりの最大積載量 :2500kg/台 ■ M3型:棚板1段当たりの均等積載量: 300kg/段 ■ M5型:棚1台当たりの最大積載量 :2500kg/台 ■ M5型:棚板1段当たりの均等積載量: 500kg/段

※各棚板の均等積載量の合計が、最大積載量/台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。

※「最大積載量」とは、各棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。

※「均等積載量」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さをいいます。

安全上のご注意

で使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ この組立・取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。



取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

■ 最大積載量以上の荷物を置かない

棚が傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。同梱の 「耐荷重シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。

■ 不安定な場所に置かない

棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをする恐れがあります。

■ 足をかけたり、よじのぼったりしない

転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らせたりして、 けがをする恐れがあります。同梱の「警告表示シール」を 必ず貼付し、表示に従ってください。

注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負うことや物的損害、財産の損害が発生する恐れがある内容を示しています。

■ 組立は組立・取扱説明書の手順に従う

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、けがをする恐れがあります。

■ 重い荷物を上段に置かない

重い荷物は下段に置いてください。棚が転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 棚板のつぎ目など、隙間に指 を入れない

切断面や取付穴のカドなどで、けがを する恐れがあります。



■ かたよった収納はしない

バランスを失って棚が転倒し、けがを する恐れがあります。

■ 最上段の棚板に荷物を置かない

棚が倒れたり、荷物が落下してけがをする恐れがあります。

■ 変形・破損したまま使用しない

転倒・落下により、けがをする恐れが あります。

■ 改造や無理な修理、分解をし ない

部品の取り付けを誤ると、棚が分解し 転倒してけがをする恐れがあります。 また、切断面などでけがをする恐れが あります。

■ 火気の近くに置かない

やけど、火災の原因になります。

■ 屋外や水のかかる場所で使用 しない。また、ぬれたものを 置かない

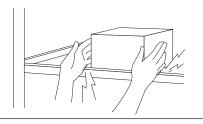
棚が腐食し、倒壊する恐れがあります。

■ 解体移設をするときは組立・取扱説明書に従う

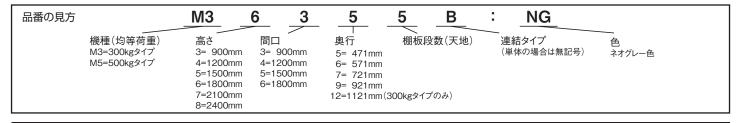
部品の取り付けを誤ると、棚が分解・ 転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 棚板を裏向きにして使用しない

指などを折り返し部にひっかけ、けがを する恐れがあります。



- ●転倒防止オプションをご用意しています。購入先にお問い合わせください。
- ●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡しください。 ※この組立・取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

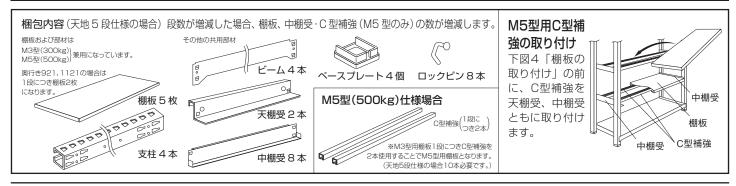


組み立てる前に

梱包内容がすべてそろっているか、ご確認ください。

- ※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。
- ※「警告表示シール」を同梱しています。棚板前面に貼付してください。
- ※枕木を2本ご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。
- ※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

組み立て方

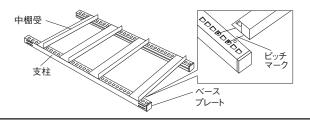


1 柱枠の組み立て

ベースプレートを取り付けた支柱2本を、向かい合わせに床に置き、中棚受をはめ込みます。

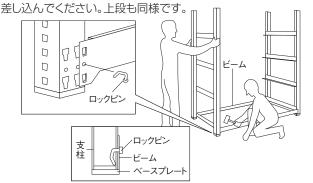
最下段は下から3つ目と5つ目の角孔にはめ込んでください。

- ※支柱の角孔は台形をしており、短辺側が下になるようにします。
- ※段移動ピッチは25mmです。
- ※中棚受は、左右で高さ違いにならないように、150mmごとのピッチマークを目印に取り付けてください。



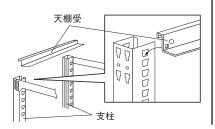
2 ビームの取り付け

左右の柱枠を立て、2つをつなぐようにビームを下段からはめ込みます。木のハンマー等でしっかりとたたきこんだあと、ロックピンを



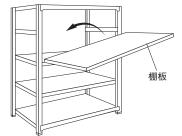
→ 天棚受の取り付け

支柱から1つ目の角孔に天棚受を はめ込みます。これで棚枠の完成 です。垂直・水平を確認してくださ い。



▲ 棚板の取り付け

棚板を前面より、傾けながら入れます。棚板は下から順番に入れてください。



5 見えやすい所に「警告表示シール」と「耐荷重シール」を貼って完成です。

M3型は「300kg/段」のシールを、M5型は「500kg/段」のシールを貼ってください。



商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

総発売元トラスコ中山株式会社

お客様相談室 00120-509-849 E-mail:techno.center@trusco.co.jp

https://www.orange-book.com/



M1.5・M2・M3型用 アームセット 組立・取扱説明書

このたびは、**TRUSCO** M1.5・M2・M3型用 アームセットをお買い上げいただき、まことにありがと うございます。本製品は M1.5・M2・M3 型ボルトレス棚専用のアームセットです。

M1.5・M2・M3 型ボルトレス棚に本製品を取り付けることで、立てかけ保管の間仕切りや保管のアームと してご使用できます。

■最大積載量:アーム 10kg/ 本 アーム桟:30kg/ 本

※最大積載量とは、アームに均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計を言います。

※その他、積載条件は棚本体の取扱説明書を参照ください。

※破損・転倒の恐れがあるので、天地3段以上のラックにご使用ください。

※本オプションを取り付けるラック本体の組立・取扱説明書も併せてご確認ください

で使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ この組立・取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。

取り扱いを誤った場合に、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が 想定される内容を示しています。

組立は組立・取扱説明書の手順 に従う

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり 倒れたりして、ケガをする恐れがあります。

■ 隙間に指を入れない

指が挟まったり、切断面でケガをする 恐れがあります。

■ 変形・破損したまま使用しない 落下により、ケガをする恐れがあります。

■ 解体移設をするときは組立・取 扱説明書に従う

部品の取付けを誤ると、棚が分解・転 倒し、ケガをする恐れがあります。

アームの先端から前半分には、 集中荷重をかけない

ラックが転倒したり、荷物が落下してケ ガをする恐れがあります。

■ 屋外や水のかかる場所で使用 しない。また、ぬれたものを置 かない

棚が腐食し、倒壊する恐れがあります。

改造や無理な修理、分解をし ない

部品の改造や無理な修理を行うと切断面 等でケガをする恐れがあります。

組み立てる前に

梱包内容がすべてそろっているか、 ご確認ください。

※万一不足の部品があった場合は、 すぐに購入先へお知らせください。

※組立時は、必ず軍手等の保護具を 着用してください。



梱包内容2 アーム桟セット



9

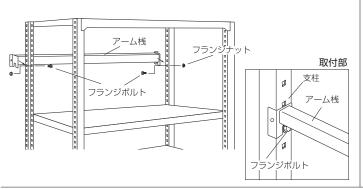
フランジボルト(M8×15) 2個 フランジナット 2個 M1.5 M2

フランジボルト(M10×20)2個 フランジナット 2個 МЗ

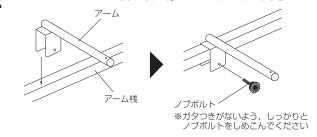


取付け方

アーム桟を取り付けたい位置にビスを軽く取り付け、アーム桟を 引っ掛けてください。その後、ネジで固定します。



▶ アームを上からアーム桟に取り付け、ノブボルトで固定します。



-ム先端の貫通穴にボルト(ロングアイボルトなど)を取り 付けることで、抜け落ち防止のペグや転倒防止チェーンフッ クの取付け部としてご利用いただけます。

※適合ボルトサイズ: M6×30

商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

コ中山株式会社 お客様相談室 **○○**0120-509-849

〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail:techno.center@trusco.co.jp

MADE IN JAPAN 1901-SA- 初版 TR-ARM-TR